

廿日市市立佐伯中学校 令和3年度

【自律】学校だより

ホームページ <http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/>

学校教育目標：「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」「みんなの笑顔があふれる居心地のいい」学校づくり！

6月号 (No.3)

令和3年

6月1日 (火)

「いのちの大切さについて考える日」

今から8年前の平成25年5月8日、廿日市内の中学3年女子生徒が自ら命を絶つという、大変悲しい、痛ましい出来事が起こりました。このような痛ましい出来事を繰り返さないために、廿日市市では翌年の平成26年から、5月8日を「いのちの大切さについて考える日」として、市内の全ての小・中学校で、命の大切さについて考える取組を行っています。

これまで佐伯中学校では、生徒会を中心に、「いのちの大切さを考える全校集会」を行ったり、「いのちの大切さを考える道徳の授業」を行ったりしてきました。今年は5月10日(月)6時間目に、各学年で道徳の授業を行い、「いじめは絶対に許されないこと」や「自分や他人の命を大切にすること」などについて、深く考えました。

1年 さかなのなみだ

(いじめのない集団)

- いじめをなくすには、世界には自分と意見が違う人がいて当たり前と思うこと、相手を認め尊重することが大事だと思う。
- 助け合いのリレーをしていけばいい。
- 自分のいい所、友達のいい所や考えなどを認め合うことができる。

2年ヨシト

(いじめのない公平な態度)

- 人から聞いた話で他人のイメージを決めつけない。
- 公正な態度を貫くために大切なことは、周りに流されず、自分が正しいと思う行動を取りながら、相手の意見を受け入れること。
- 相手のことを考え理解し、受け入れることが大切だと思う。

3年 命の大切さ

(豊かな人権感覚)

- 一人一人が大きくなって幸せであるために命を大切にしないといけないと思う。
- 自分もお母さんが産んでくれた命をこれからも大切にしたいと思いました。
- 命は1つしかないし、親が一生懸命育ててくれたから大切にしないといけない。命を大切にするのは当たり前のことだったから深く考えたことはなかったけれど、今日はみんな考えて、いろんな気持ちがあることが分かりました。
- 偏見や好奇心で人を見るのはよくないと思った。
- 命の大切さがよく分かった。



生徒会スローガン決定！「TEAM～まとまれ佐伯魂～」

5月19日の**生徒総会**に向けて、5月11日(火)～13日(木)の3日間、学年ごとに生徒暮会を行いました。生徒会執行部が立案した生徒会スローガン「TEAM ～まとまれ佐伯魂～」と、本年度重点的に取り組む「誇れる掃除大作戦」について、映像をもとに説明がありました。生徒会の柱となる「み・そ・あ・じ」の中でも、「そうじ」に力を入れて取り組みます。掃除を頑張った生徒を「掃除マイスター」に認定することで、掃除を頑張ろうとする気持ちを高めます。動画の最後には、次のようなメッセージが流れました。生徒は終始、真剣に映像を観ていました。「佐伯中ってどんな学校」と校外の人に聞かれたら、「掃除が行き届いている学校なんです」と答えられるように頑張りましょう。

※カラー版は、佐伯中のホームページでご覧いただけます。

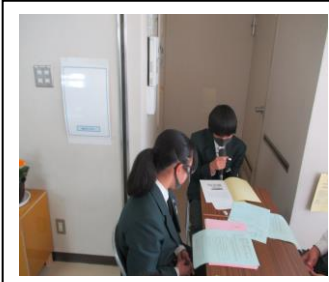
社会で成功した社長の詩の中に、次のような言葉があります。「人間の心はそう簡単に磨けるものではない。ましてや心を取り出して磨くなどということはできない。」「こころを磨くということは目の前に見えるものを磨き、きれいにすることだ。」



動画の最後に流れたメッセージ

こんな風景が見られるようになってきています。

生徒暮会の様子



生徒総会・会長挨拶



学級討議



クラスアピール



掃除マイスターバッジ

「進路説明会」・「佐伯高校プレオープンスクール」

5月20日(木)に進路説明会が、5月27日(木)には佐伯高校でプレオープンスクールがありました。3年生は、いよいよ進路学習が本格的に始まり、真剣に進路指導主事の話聞いていました。また、初めて高等学校に足を踏み入れたことと思いますが、3年生は、佐伯高校の校長先生をはじめ、各先生方の説明を熱心に聞いていました。その後、英語、地歴公民、数学の3教科に分かれて授業を受けました。中学校とはまた異なる授業に、3年生のみなさんも意欲的に授業に参加していました。これから、各高等学校ではオープンスクールが始まります。興味・関心がある高校があれば積極的に参加し、進路選択の一助にしていきたいと思います。



中間試験

本年度初めて、中間試験がありました。1年生のみなさんにとっては、初めての経験でした。中学校の試験はどうでしたか？とにかく、日々の学習の積み重ねが大切だと思います。

「Fum Fum」という教務通信に勉強の秘訣が載っていますので、ぜひ参考にしてみてください。



表彰

日頃の練習の成果ですね。おめでとうございます！次も頑張ってくださいね。

【第34回市民スポーツ大会】

- アーチェリー競技 30m 第1位 胡 良薫 (3年)
- アーチェリー競技 10m 第1位 大前 凧音 (2年)
- アーチェリー競技 18m 第2位 山村 日向太 (2年)
- アーチェリー競技 18m 第5位 肥後 芳希 (2年)

【第23回みっきいホースフェスティバル馬術大会】

みっきいジャンプM-D PART I

- 第1位 眞田 蒼 (1年)